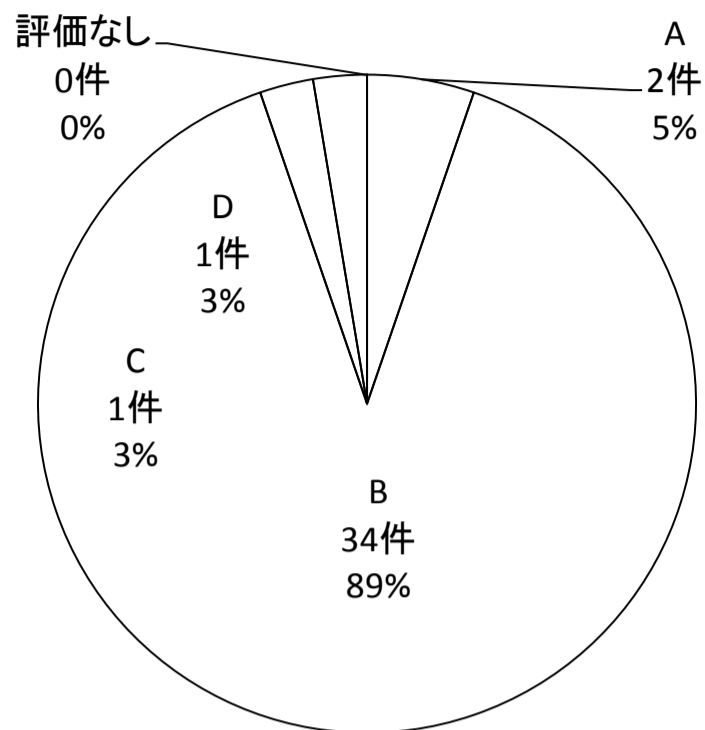


<p>【施策の方向性】</p> <p>生涯学習活動を始めたい市民、学習をより深めたい市民などに対し、講座、サークル活動、ボランティア参加などの情報を分かりやすく提供するとともに、相談体制を拡充させます。また、生涯学習施設、市民センター、各種スポーツ施設、学校施設など、市の有する施設を積極的に市民に提供するとともに、大学や企業などと連携し、市民の学習の場がさらに広がるよう、生涯学習環境の充実を図ります。</p>	<p>【現状と課題】</p> <p>広報紙、チラシ、市ホームページなどさまざまな媒体で、市が実施する生涯学習情報を提供しています。広報紙は『広報はちおうじ』、『はちおうじの教育』のほか、図書館報『らいぶらりい』、外国人向け情報誌『Ginkgo』などがあり、市や市と協力する団体の学習情報を提供しています。市のホームページではイベント・講座の情報、施設予約、講師・サークル情報を提供し、図書館ホームページでは蔵書検索、本の予約・リクエスト受付を行っていますが、これらの情報がサイト上で分散しており、利用者に対して分かりやすく集約された情報を提供することが課題となっています。</p> <p>また、市民の生涯学習・生涯スポーツを推進するため、生涯学習センターや市民センター、各種スポーツ施設を提供しています。学校施設についても多くの学校で校庭や体育館の市民団体への開放を行っています。</p> <p>今後は、児童・生徒などの個人情報の保護を含め、安全性を十分に確保したうえで、学校施設の活用など、より市民に身近な施設の有効活用を拡大・充実させていく必要があります。</p>
---	---

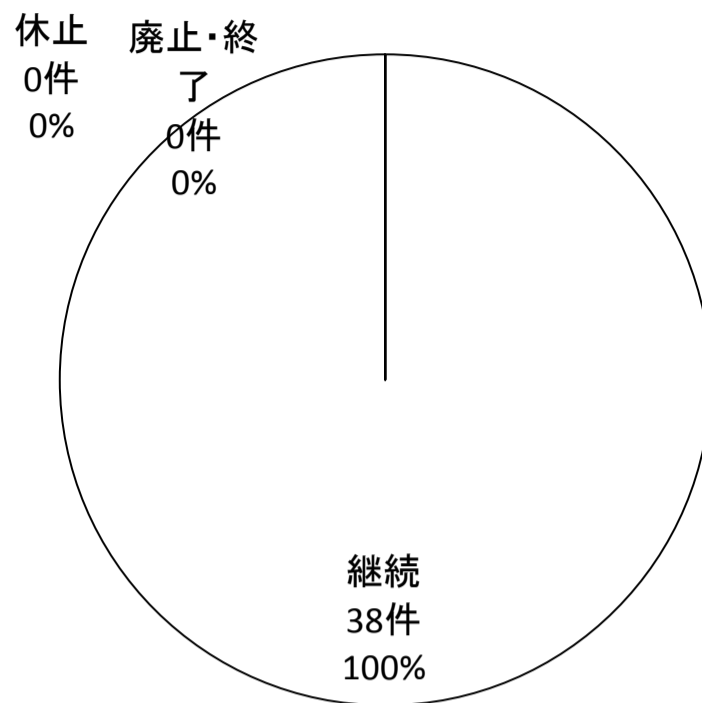
<p>施策の展開</p>	<p>平成29年度の主な取り組み</p>
<p>①生涯学習情報の収集と発信 28件</p> <p>イベント・講座の情報、施設予約、講師・サークル情報などを広報紙・インターネットなど複数の媒体で分かりやすく提供し、市民の学習活動をサポートします。また、講座アンケートなどを通じた市民の学習ニーズの把握につとめるとともに、NPO法人、大学、企業などの生涯学習活動の情報を収集し、市民に提供していきます。</p> <p>フリーターや引きこもりの状態にある人の就労、ニート対策、社会的・職業的自立の促進のため、市や地域で行われる自立就労を支援する学習機会の情報発信、そして社会人となった後の学び直しや、スキルアップを求める人のためのリカレント教育に関する情報の提供にも取り組みます。</p>	<p>広報「はちおうじ」や市のホームページのイベント情報等でイベント・講座の情報を提供した。</p> <p>教育分野の情報提供では、【463.広報「はちおうじの教育」の発行】に加え、【464.学校フォトニュース等の更新】【465.はちおうじっ子フォトニュースの更新】を行い、広報紙では伝えきれない教育行政の情報などを、SNSを利用して市民に広く周知できました。</p> <p>【474.外国人向け情報誌「Ginkgo」】【475.「らいぶらりい」の発行】【481.市民センターだより発行助成】【485.ボランティアセンターだよりの発行】などにより、身近なイベント・講座などの情報を市民に提供できました。【474.外国人情報誌「Ginkgo」】では、市制100周年記念事業をはじめとする市政情報のほか、外国人市民の生活に必要な情報の提供に努めました。税務署などGinkgoを配布していない団体からの問い合わせ等もあり、認知度が高まりつつあります。また、【475.「らいぶらりい」の発行】では、イベントやお知らせの提供とともに、システム入れ替えに際し増刊号を発行して情報発信に努めました。</p>
<p>②相談体制の拡充 6件</p> <p>市が収集した生涯学習情報を活用し、専門相談窓口やイベント会場での相談コーナーを通じて、生涯学習に関心のある市民が気軽に相談できる環境を整えます。講座の受講、サークル結成、活動場所の確保など、さまざまな問い合わせや相談に対し対応できる、専門の相談員などの人材を育成し、適切な案内と助言を行います。</p>	<p>生涯学習情報の提供では、【461.情報広場】を通して、講師やサークルの情報を提供しています。28年度を上回る6,729件のアクセスがありました。また、【460.学習情報プラザ】では、イベント等の生涯学習情報を2,088件受け入れ、情報提供を行いました。</p> <p>【491.権利擁護相談・成年後見制度利用相談】では、認知症高齢者や知的障害者等で判断能力の不十分な方への権利擁護・成年後見の相談を行いました。28年度を上回る385件の相談があり、成年後見制度の普及・利用促進に繋がりました。</p>
<p>③施設の有効活用と開放 4件</p> <p>生涯学習センター、図書館、市民センター、各種スポーツ施設、学校施設など、市の有する施設を積極的に市民に提供し、市民の自主的な生涯学習活動を支援します。生涯学習センターの運営においては、市民団体やNPO法人との協働による生涯学習をさらに推進します。また図書館事業においては、『第3次読書のまち八王子推進計画』に基づき、協力市民と連携した市民センター内の地区図書室の充実、地区図書室の図書館分室化、大学図書館の市民開放、近隣自治体との広域連携を進めることなどにより、読書に親しめる環境づくりの充実を図ります。</p>	<p>【495.姫木平自然の家運営】では、恵まれた自然環境の中で、自然探究や様々な野外活動と集団生活を通じて、青少年の心身の健全な育成を図る場を提供しました。今年度は、年間利用者が対前年度比約5%増加しました。加えて、宿泊者のアンケートでも職員の対応の親切さに満足と回答した人が100%であり、高評価を得ています。</p> <p>生涯学習センターでは、空き学習室を活用して、学生に【493.フリースペース】として提供しました。年間を通じて実施し、延べ9,702名が利用しました。</p>

平成29年度八王子市生涯学習関連事業評価シート
基本施策4 生涯学習環境の充実

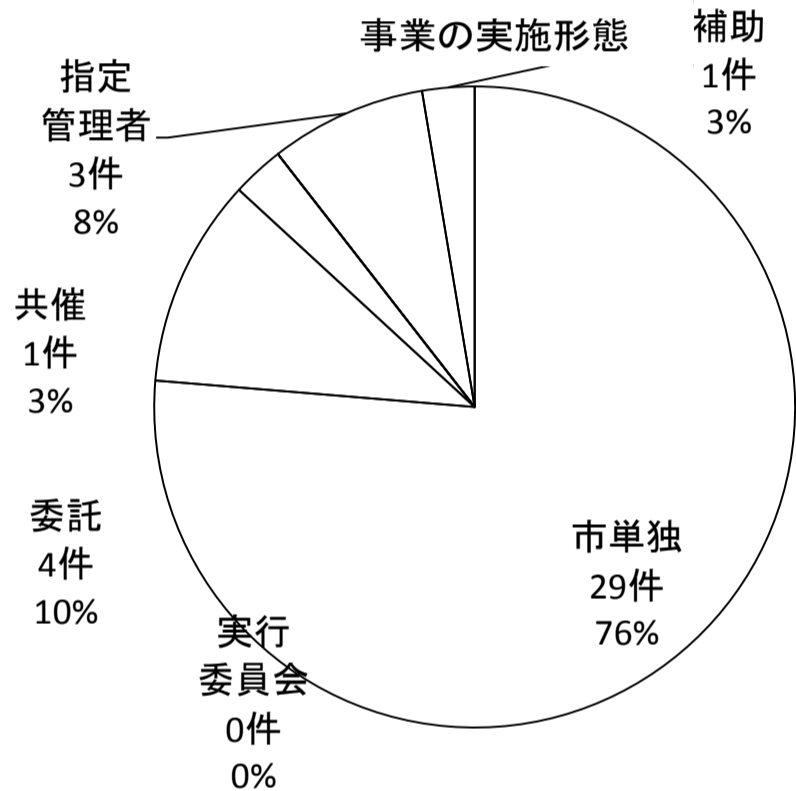
所管評価



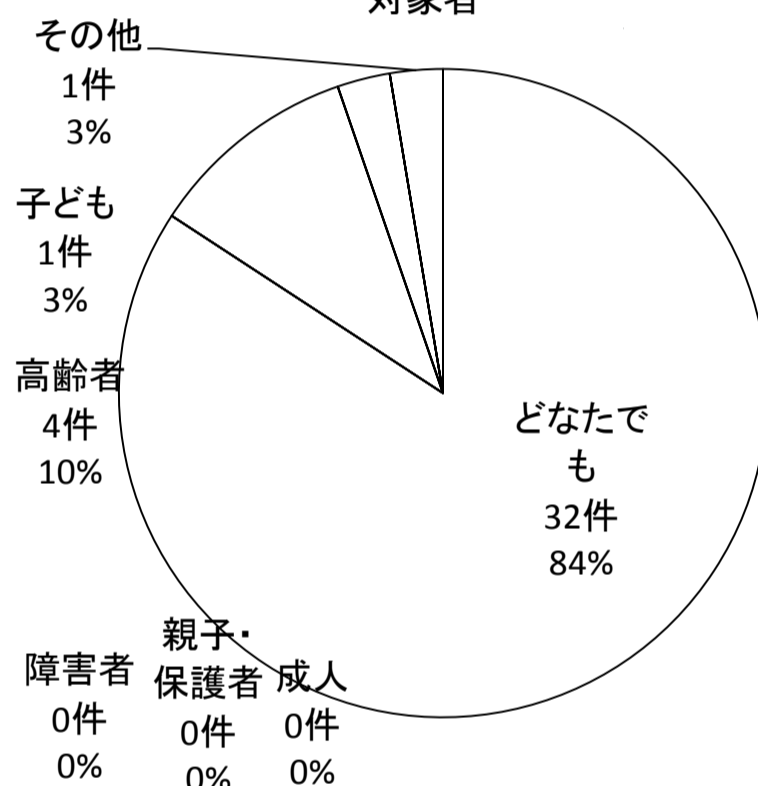
方向性



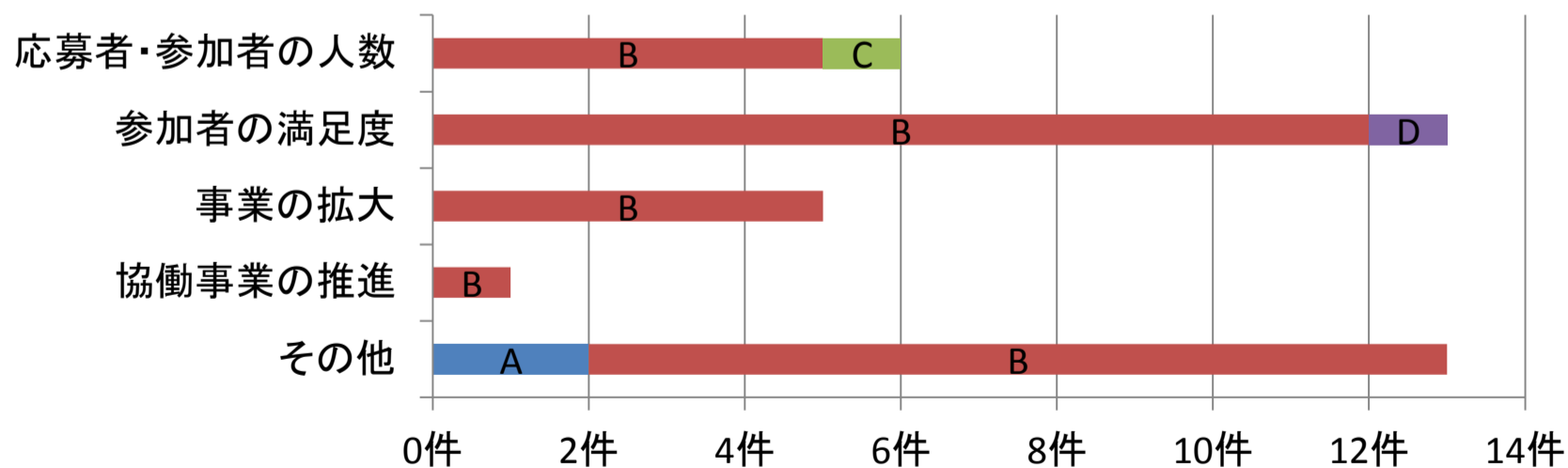
事業の実施形態



対象者



評価指標項目



生涯学習審議会評価

本施策は、生涯学習環境の条件整備として、他の施策を支える土台にもなる重要な分野である。他の基本施策と比べるとA評価の割合が高くないように映るものの、計94%の施策がB以上の評価であり、環境整備を着実に固めることができていることは高く評価してよいと考える。

情報の発信については、「広報はちおうじ」や市のホームページのイベント情報で発信されているが、引き続きSNSの活用などさらなる情報発信に努めてもらいたい。

学校の余裕教室を活用し、市民に生涯学習の場を提供する【494.八王子市立学校内開放教室の試行開放】や学生が勉強等に取り組める【493.フリースペース】は評価できる取り組みである。様々な学びに意欲的な市民の居場所として、今後は開催日数の増加、対象者の拡大のほか、他の施設への拡大を期待する。